

事業概要シート

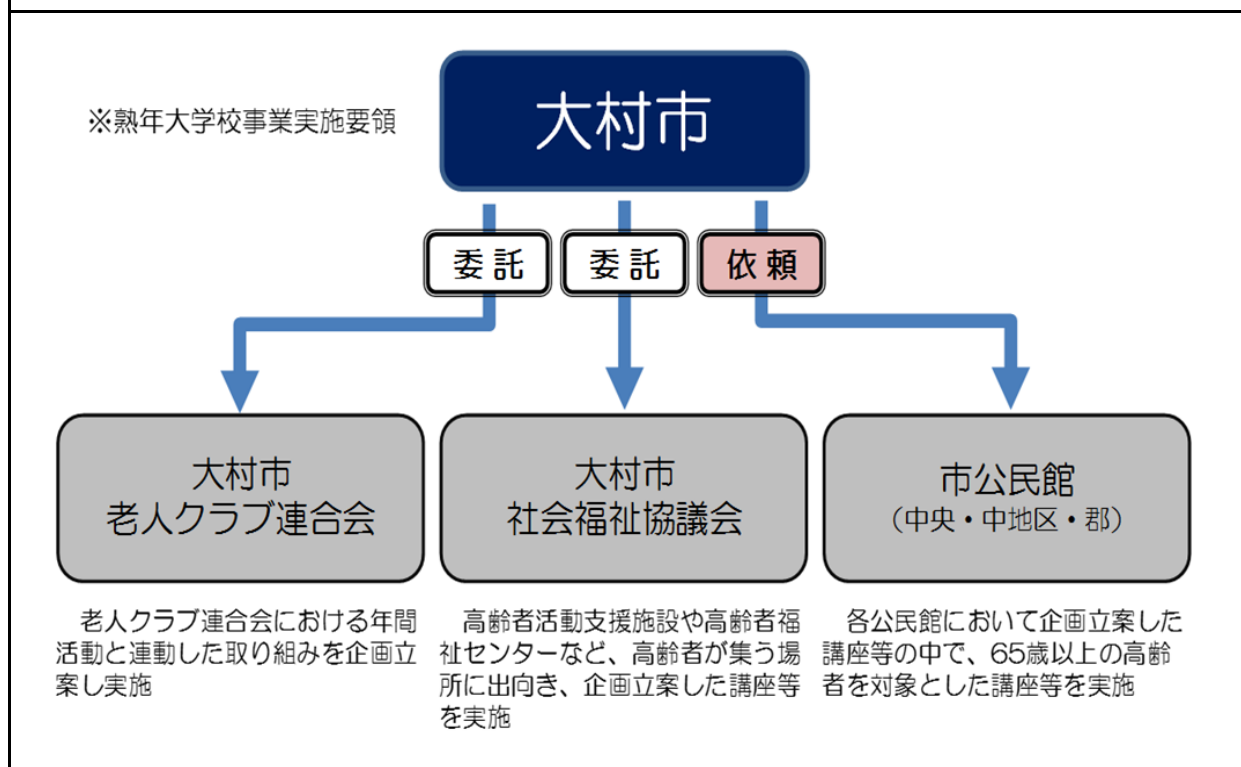
施策 0602 高齢者の生きがいづくりと介護予防の推進

 ≪≫の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計
 ※ 補正予算要求時は今回の補正予算額を除く。
 ※ 次年度予算要求時は次年度繰越額を除く。

事業名	熟年大学校事業	現状維持	予算額	4,807 千円
				≪ 10,960 ≫千円
事業期間	平成15年度 ~	財源内訳	国庫支出金	1,202 千円
			県支出金	601 千円
根拠法令要綱等	大村市熟年大学校事業実施要領		地方債	0 千円
			その他	1,298 千円
			一般財源	1,706 千円

【事業の目的・概要・対象】

- ◆事業の目的
高齢者の「生きがい・学習意欲」を促進する講座を開催し、活動的な高齢者を増やすことにより、介護予防につなげる。
- ◆事業の概要
コミュニティーセンター、ふれあい館等を利用して趣味的なものから教養講座までの幅広い内容で講座を開催し、高齢者の「生きがい・学習意欲」を高める。
- ◆対象
市内に住所を有する65歳以上の高齢者



【背景】

高齢者の生きがいづくり・生涯学習に対する意識は高く、毎年延べ10,000人超えの受講者で推移しており、自立状態の高齢者が参加できる社会資源は、介護予防施策として重要である。

担当課	福祉保健部 長寿介護課	課長	角野 章子
担当者	川添 太介	問合せ先	0957-53-8141 (内線: 89-202)

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	熟年大学校講座開催回数	回	858	862	888	888	888
②							

【成果指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	専門講座延べ受講者数	人	13,461	12,138	12,150	12,150	12,150
②							

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	合計
事業費	10,218	10,428	10,960	4,807	4,807	4,807	46,027
国庫支出金	2,547	3,454	2,741	1,202	1,202	1,202	12,348
県支出金	1,277	1,303	1,370	601	601	601	5,753
地方債							0
その他	2,861	2,815	2,959	1,298	1,298	1,298	12,529
一般財源	3,533	2,856	3,890	1,706	1,706	1,706	15,397
人件費	945	873	873	873	873	873	5,309
職員(人)	0.13人	0.12人	0.12人	0.12人	0.12人	0.12人	0.73人
時間外勤務(h)							0h
嘱託員(人)							0.00人
フルコスト	11,163	11,301	11,833	5,680	5,680	5,680	51,336

妥当性 (市の関与)	高齢者が生きがいを持って健康で自立していくには、介護予防が不可避であり、この事業は二次的であるが、高い介護予防効果が望めるものである。そのため、高齢者福祉を目的に、介護予防を推進するために本事業を市が実施する必要性は高い。
有効性 (施策貢献度)	高齢者の生きがいづくり対策につながるこの事業は、高齢者福祉を目的とした二次的な介護予防につながる事から施策効果は高い。
効率性 (コスト)	熟年大学校は、高齢者の生涯学習と位置づけ、大村市教育委員会で実施する公民館講座と大村市高齢者福祉センターなどの既存の市の高齢者活動支援施設を活用した事業を展開しており、実施にかかるコストは講師謝金など最小限に抑えているため、コスト削減の余地はない。

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり